

宮城大学 研究フォーラム & 第九コンサート

2022年12月11日(日)

開場 13:30 開演 14:00

宮城大学 大和キャンパス講堂

主催 公立大学法人 宮城大学 (<https://www.myu.ac.jp/>)
MYU 杜の混声合唱団 (<http://myuc.skr.jp/>)
後援 泉パークタウン連絡協議会
NPO 法人 9.11 風の環コンサート

ご挨拶

～宮城大学「研究フォーラム&第九コンサート」の開催にあたり～



ようやくこの日を迎えることができました。

3年前、「研究フォーラム&第九コンサート」を本学の講堂で開催した時には、これほど長い時間、ここに帰ってくるできないとは考えもしませんでした。新型コロナウイルス感染症は、かくも世の中に災禍を及ぼしてきました。

宮城大学を会場にした第九コンサートは、2011年暮れに東日本大震災に打ちひしがれた県民の皆さんを少しでも励まそうと始めたものです。東日本大震災は近代において宮城県を襲った最大の自然災害といえるものですが、その後も、台風や地震が次々に襲ってきていて、そのたびに心を痛めてこられた方も多いものと思われます。そういった方々に対してこの第九コンサートが継続的に力を与えるものであったとすれば喜びとなるものです。

そして2020年、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延がおこり、これも今や災害と言っても誇張ではないものになったと思われまふ。感染が確認されてから約3年経ちますが、その間、繰り返された感染者の増加の波は次々と大きなものになり今でも終息の見通しは得られていません。他方、人類は、ワクチンや治療薬を手に入れ、また、ウイルスの性質を解明し、これに対抗する力を得てきました。その結果、この感染症と共存して生活していく術を身につけてきています。この度、第九コンサートの復活にこぎつけることができたのもその成果といえると思ひます。感染症との戦いはまだ続いていきます。今日のコンサートが皆様への励ましとなれば、開催の意義を達成したものといえると思ひます。

今日の第九コンサートは数えて10回目の開催となります。当初は本学の大階段に合唱団が並んで演奏をしたものですが、その後、演奏環境を整えることのできる講堂に場所を移し、5回を数えることとなります。さらに、第九コンサートの前に行う研究フォーラムも4回を数えることとなりました。科学と音楽の融合という実験も皆様に受け入れられ、両面からお楽しみいただけるものと確信をしています。

今日のひと時が、感染症への不安、ロシアによるウクライナへの侵攻に対する怒りなど、世界を包む災厄を忘れ、皆様に活力をもたらすものであることを祈念して、挨拶とさせていただきます。

公立大学法人 宮城大学

理事長兼学長 川上 伸昭

プログラム

～～～ 第 一 部 ～～～

《研究フォーラム》

講演 「世界のクリスマスを旅しよう！」

異文化コミュニケーションの学び」

講師 ティモシー・J・フェラン 宮城大学基盤教育群 教授

— 休 憩 —

～～～ 第 二 部 ～～～

《第九コンサート》

ベートーヴェン作曲
交響曲第9番 二短調 作品125“合唱付”

■ソリスト	ソプラノ	今野	沙知恵
	ア ル ト	高山	圭子
	テノール	今尾	滋
	バリトン	須田	龍乃

■指 揮 渡部 勝彦

■管 弦 楽 宮城大学管弦楽団

■合 唱 宮城大学で「第九」を歌う合唱団

■賛助出演 エマイユ・フィルハーモニック

第一部 研究フォーラム

講演 「世界のクリスマスを旅しよう！異文化コミュニケーションの学び」

講師 ティモシー・J・フェラン 宮城大学基盤教育群 教授



プロフィール

米国東部コネティカット州生まれ。同州トリニティ大学（地域研究学専攻）在学中に日本に1年間留学(1977-78)。大学卒業後文部省（現文部科学省）のMombusho English Fellows 制度により英語指導主事助手として新潟県に着任。米国ゴードンコンウェル神学校神学研究科修士（1983）、英国リヴァプール大学大学院高等教育研究科修士(2021)。

2008年より現職。2012-2017 国際交流・留学生センター長、2018-2021年基盤教育群副群長。専門は、日本研究、異文化理解、異文化間コミュニケーション論、グローバル教育、グローバルビジネス論。

冬の楽しいイベントとしてクリスマスがあります。日本のほか多くの国では、キラキラとした飾りやクリスマスケーキなど、商業化された面がクローズアップされていますが、この時期に教会に行くことが最も重要と考える人々もおり、クリスマスの祝い方はその国や地域によって異なります。このグローバルでローカルなイベントを人々が本当に理解しているかどうかは定かではありません。この「不思議な現象」を理解するために、クリスマスの起源やアメリカでの祝い方などを異文化コミュニケーションの視点から考えることが大切です。各国の人々との共通点や相違点を理解することにより、クリスマスをさらに深い意味で楽しむことができるようになるのではないのでしょうか。



第二部 第九コンサート

～～ 歴代学長に感謝 ～～

宮城大学における「第九演奏会」（以後、「第九」という）は、なんと第10回目という記念すべき節目を迎える。振り返れば、西垣前学長の要請により開催された、いわゆる「第九」は、今やこの地域の風物詩として根付きつつあるように感じている。今の日本では、一般の方々が「第九」を歌うことによって、新たなエネルギーを体感できるという魅力に圧倒され、年間200回を超える「第九」が日本各地で開催されているそうである。

しかしながら、この長引くコロナ禍によって、このように根付いた特殊な音楽文化も抑制されて、開催そのものが困難となってしまったのである。この宮城大学でも例外ではなく、2019年12月15日に第9回目を実施して以来、3年ぶりの開催となる。

コロナ禍による影響の大きさは、特に演奏家にとって過酷で辛いものであった。演奏家にとっての証しとなる演奏会を開催することが困難になってしまったのである。私自身にとっても、小さな催しは別として大きな演奏会への出演は昨年12月が最初であった。その時の充実感と喜びは、今でも忘れることはできない。そして、徐々に演奏会の回数が復活していき、コロナ禍前の状況に少しずつではあるが戻りつつあるので、ホッと一息ついているところである。

このような状況下、宮城大学における「第九」開催に向けて誠意努力してくださったMYU杜の混声合唱団「第九」担当役員の皆さんには、感謝の気持ちで一杯である。皆さんのご苦労のお陰で懸念された合唱団員の募集も100名弱ほどが参加されることになったと聞いて安心している。

加えて宮城大学教授の須栗先生のお声かけにより、これまで「第九」に参加した卒業生の主要メンバーの多くが参加してくれることになったことは、大変うれしいことである。

未だ記憶に新しい卒業生諸君と共に、過去の演奏会の記憶を回想しながら指揮できることも、何よりの贈り物になってくれている。この卒業生たちが、今回の「第九」に参加することによって得ることができた新たなエネルギーが、職場に戻っても大いに役立ってくれることを切に願っている。

ところで、今回は10回目という記念の演奏会であることに加えて、着任当初から一方ならぬご助言、ご助力を頂いた川上学長の任期最後の年でもある。

私は、今から18年前に前々学長の馬渡先生より依頼を受けて、宮城大学に管弦楽団を創設した。それから西垣前学長、そして川上現学長の三代の学長の並々ならぬご支援を受け、宮城大学管弦楽団及びMYU杜の混声合唱団の発展の為に尽力してきた。その象徴的な結果の一つが「第九」の連続演奏である。

川上学長への感謝の意と歴代学長への尊敬の意を込めながら、お集まりいただいた合唱団の皆さんと宮城大学管弦楽団と共に、精一杯の結果を残したいと思っている。

宮城大学管弦楽団総監督 渡部 勝彦

「第九交響曲」 曲目解説

1824年にウィーンで初演された「第九交響曲」(以下「第九」)。実に200年という年月を越えようとしている今現在にあってなお、それを耳にする世界中の人々に感銘を与え続けている「偉大な作品」であることはいまさら申し上げるまでもないことですが、それは我々一般の聴衆以前に、これまで音楽史に名を残す大作曲家の面々が、ほぼ例外なくこの作品から多大なる影響を受けているという事実裏付けられているということも忘れてはならないでしょう。

そもそも「古典派」時代までは教会や宮廷音楽、あるいは貴族のための「オペラ」といった音楽が主流の時代で、「交響曲」は必ずしも音楽の中心的存在ではありませんでしたが、ベートーヴェンの登場により状況は一変します。革命家ナポレオンの影響のもと規模の拡大を見た「英雄」、クラシック音楽の代名詞的存在にまで名を高めた「運命」、描写音楽という斬新な世界を描いた「田園」…と、ベートーヴェンは社会の変化や民衆の動向と向き合いながら、常に新しい芸術表現を「交響曲」に求め続けました。そんなベートーヴェンの集大成的作品こそが「第九」と言えます。

ベートーヴェンと同時代を生きたシューベルトが「第九」の完成からわずか2年後の1826年に作曲した交響曲「グレート」には、既に「第九」の影響が見てとれます。シューベルトの没後にこれを発見したシューマンやその初演を行ったメンデルスゾーン、さらに時代を経て「第十交響曲」と呼ばれるまでに賞賛された交響曲を20年以上の歳月をかけて作曲したブラームス…彼ら一連の「ロマン派」と呼ばれる作曲家たちは、偉大なベートーヴェンの「第九」を意識しながらこれに続くべき交響曲を模索し続けました。また「第九」は楽器編成の拡大と独唱・合唱の導入により、演奏者が大幅に増員、さらに演奏時間も60分を優に超える大規模なものになりました。後に「後期ロマン派」と呼ばれるブルックナーやマーラーはこうした傾向に強い影響を受け、編成的にも演奏時間的にも「第九」以上の大規模な交響曲を多く遺しています。

こうしてロマン派の時代に作曲された交響曲によって、それまで王族・貴族達のものであったクラシック音楽は広く一般大衆に解放され、そして今日ではそれら交響曲が西洋音楽の「花形」として演奏会の中心的レパートリーとして確立された時代と言えるでしょう。こうした新しい時代への誘いを果たした作品こそが「友愛・自由・平等」をモットーとしたベートーヴェンの「第九」であったという真実をあらためてここに記しておきたいと思います。

以下、各楽章を簡単に追っていきます。

第1楽章 4つの楽章の中で一番、ベートーヴェンの古典的な構築美に溢れる楽章。弦の刻みとホルンによって開始される五度の和音(空虚五度)の中から突如実体を示す第一主題。「レ/ラー…」と、激しく重苦しいメロディがユニゾンで展開されます。やがて穏やかな第二主題へと推移し、展開部～再現部、そして結尾部へと続く典型的なソナタ形式となっています。先の楽章を聴くに、ベートーヴェン自身、この楽章を以てこれまでの古典的形式と決別する思いがあったのかも?…と思わず想像してしまいます。楽章の締めくくりは、「ラ」の音から五度下の二短調の主音である「レ」に降りて終わるという堂々たるもので、冒頭の「空虚五度」にしてもそうですが、この五度の関係が第九交響曲の全楽章にわたっての印象を支配しているというのは、とても興味深いものがあります。

第2楽章 全般を通し野生を感じる楽章であり、それまで第3楽章に置かれていたスケルツォが初めてこの位置に置かれた意味でも画期的な楽章です。この楽章では2台のティンパニが「ファ」のオクターブ(8度)でチューニングされています。冒頭、オーケストラのオクターブの下降音型の中にティンパニが挿入され、その印象を際立たせますが、オーケストラ全体が「レ」→「ラ」→「レ」と降りてくるその間にティンパニが「ファ」の音で受け継いでいて、「ラ」と「レ」の五度関係の間の第三音を受け持つのが唯一ティンパニだけ…というのはその時代誰も考えつかないような大胆な発想だったのだそうです。中間部は穏やかな曲想になるも、終始激しく疾走していく印象です。ちなみにこの楽章の結尾部分も最後は第一楽章同様「ラ」→「レ」の2音で締めくくられています。

第3楽章 天国的とも言える叙情性に溢れた緩徐楽章。この楽章をもってベートーヴェンは本格的にロマン派の扉を開けた、とも云われています。第1楽章同様静かに、しかしながら全く違った表情で、木管(ファゴットとクラリネット)そして弦の伴奏に伴い、第1バイオリンが主題を奏でます。この主題は「レー/ラー/…」と第1楽章と全く同じ音階が奏でられますが、その性格の違いには本当に驚くばかりです。交響曲においてここまで人間の情感に直接訴えかける美しい音楽は初めてなのではないでしょうか。ずっとこの音楽に浸っていたい気持ちになります。いきなり警鐘のようなトランペットのファンファーレが鳴り響き、名残惜しい気持ちながらもこの楽章は静かに終わっていきます。

第4楽章 後にワーグナーが「恐怖のファンファーレ」と呼称した激しい音楽で幕が上がります。その直後、後半バリトンのソロによって「このような調べではない！」と歌われる旋律が、チェロとコントラバスによって奏でられ、そこにこれまでの3つの楽章が順番に現れますが、どれも彼ら低弦部に一蹴されてしまいます。やがて、有名な歓喜の旋律が現れると、「これだ！」と言わんばかりに朗々としたフレーズにかわり、そこからはまず全オーケストラによる歓喜の器楽合奏が行われます。再び、「恐怖のファンファーレ」が轟くと、ついに声楽が加わり、そこから歓喜の大合唱へと歩みを進めて行きます。交響曲に声楽パートが加わった歴史的な瞬間です。この楽章は形式的には変奏曲形式と呼ばれますが、さすがに独唱パートも含んだ声楽部が加わったことにより、その変奏の多彩さは目を見張るばかりです。トルコ行進曲風あり、宗教曲風あり、二重フーガあり、オペラのアリア風あり、さらには20世紀に全盛を極めたロックミュージック風の末尾部と、ありとあらゆる時間空間を股にかけた偉大なるモニュメントと称することが出来るでしょう。このようにどこまでも拡大・進行しそうな音楽が最後に突如「ララララ→レ」と、木管楽器のユニゾンによって締め括られる結尾部分に、形式的にきちんと終わらせたいとしたベートーヴェンの作曲家としての思い(意地?)を見るようです。

プロフィール



指揮 渡部 勝彦

1972年に渡米後、バトラー大学、シンシナティ大学大学院、インディアナ大学大学院博士課程各音楽学部に学費全額免除特待生として入学。1981年、インディアナ大学博士課程を単位取得退学。同年8月、ウイスコンシン州にて開催された「全米第8回指揮コンクール」で優勝。1983年4月、山形交響楽団常任指揮者に就任し、毎年100回を超える演奏会や1990年3月に行われた東京サントリー・ホールにおける「山形交響楽団東京特別公演」の指揮を担当するなど、11年間にわたって同交響楽団の発展に尽力。1985年9月、宮城教育大学教育学部助教授に就任。翌年2月に宮城教育大学管弦楽団を創設。1988年4月、山形交響楽団専属「楽友合唱団」を設立。2004年、東北大学非常勤講師及び宮城大学客員教授（後に特任教授）就任。

同年宮城大学管弦楽団設立。2011年よりベートーヴェンの交響曲第9番（通称「第九」）を、MYU社の混声合唱団との合同で9年連続公演を実施した。指揮以外の活動として、毎週放送の東北放送ラジオ番組「渡部勝彦の音楽レストラン」のパーソナリティーを12年間務めたことに加え、宮城県文化振興財団・東北放送共催による「音楽レストラン」のライブ版「渡部勝彦の音楽レストラン・オン・ライヴ」パートI～Vを東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）で毎年開催し、いずれも満員の中、大好評を博した。加えて、各種コンクールの審査員、講演会への講師出演、校歌や市民歌等の作曲、さらには(公社)宮城県芸術協会や仙台国際音楽コンクール等を通じたユニークな企画を多数手掛ける等、幅広い音楽活動を展開している。2011年3月宮城教育大学退職。同年宮城県教育文化功労賞受賞。2014年(公社)宮城県芸術協会功績者表彰。2016年3月、東北大学定年退職。

現在、宮城大学特任教授、宮城教育大学名誉教授、(公社)宮城県芸術協会執行理事、宮城県栗原市「ドリーム・アンバサダー(夢大使)」、エマイユ・フィルハーモニック音楽総監督兼常任指揮者、混声合唱団みやぎコーラルハーモニー音楽総監督兼常任指揮者、宮城大学管弦楽団音楽総監督、一関市民オーケストラ音楽監督兼常任指揮者、MYU社の混声合唱団音楽総監督。



ソプラノ 今野 沙知恵

仙台市出身。桐朋学園大学音楽学部声楽専攻を首席で卒業、同大学研究科を修了。交換留学生としてイタリア・ローマ市のサンタ・チェチーリア音楽院に留学。新国立劇場オペラ研修所第14期修了。平成26年度文化庁在外派遣研修員としてドイツ・ニュルンベルク市に留学。第85回日本音楽コンクール声楽(歌曲)部門第3位受賞。平成30年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。東京・春・音楽祭にてウルフ・シルマー指揮ワーグナー「ローエングリン」小姓役、札幌市PMFではステージオペラ『ナクソスのアリアドネ』エコー役、日生劇場オペラ『魔笛』パパ

ゲーナ役で出演。佐渡裕芸術監督プロデュースオペラでは「魔弾の射手」エンヒェン役のカヴァーを務める。また、バッハ作曲「マタイ受難曲」、ヘンデル作曲「メサイア」、ベートーヴェン作曲「第九」、マーラー作曲「交響曲第四番ト長調」など、交響曲や宗教曲のソリストとしても活躍している。現在国立音楽大学付属中学校、高等学校声楽非常勤講師。



アルト 高山 圭子

国立音楽大学声楽科卒業。これまでに、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「ロ短調ミサ」、ブラームス「アルト・ラブソディー」、モーツァルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「レクイエム」、メンデルスゾーン「エリヤ」、「聖パウロ」他オラトリオを初めとする宗教曲等のアルトソロとして、仙台フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など数々のオーケストラと共演。その他ドイツ歌曲を中心としたソロコンサートにも多く出演している。友愛ドイツ歌曲コンクール、長久手国際オペラ声楽コンクール入選。日本モーツァルトコンクール奨励賞。日本演奏連盟、(公社)宮城県芸術協会各会員。



テノール 今尾 滋

東京藝術大学大学院博士課程修了。ブダペスト国際声楽コンクール・ファルスタッフ部門第2位(最高位)。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアに留学。長くバリトンとして活動していたがニコラ・ルイゾッティの勧めでテノールに転向。2010年に『ヴァルキューレ』のジークムントを歌って再デビューした。以後ジークフリート(あらかわパイロイト)、イズマエーレ(二期会)、アイゼンシュタイン(サントリーホール)などを歌い、第二のキャリアを着実に築いている。二期会会員。日本声楽アカデミー会員。東京藝術大学および国立音楽大学非常勤講師、福島大学教授。著書(共著)に『アリアで聴くイタリア・オペラ』



バリトン 須田 龍乃

宮城県仙台市出身。宮城県仙台西高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科バス専攻4年に在学。古澤典子、松尾英章、佐藤 淳一、櫻田亮の各氏に師事。第70回宮城県高等学校声楽コンクール優秀賞受賞。同全国大会宮城県代表に選出。第71回宮城県高等学校声楽コンクール優秀賞受賞、同全国大会仙台市代表に選出。第71回全日本学生音楽コンクール高等学校の部東京大会本選奨励賞受賞、同全国大会入選。東京藝術大学バッハカンタータクラブ在籍。

出演者

管弦楽：宮城大学管弦楽団を中心に、学生・教職員 OB、当団にゆかりのある音楽愛好家等で構成されたオーケストラである。オーケストラのエマイユ・フィルハーモニックの賛助を得て、この演奏会に相応しい壮大なハーモニーを目指して熱心に練習を重ねてきた。

※コンサートマスター

第一ヴァイオリン

佐藤 雪音 ※
青田 知子
加賀山 奈央
中嶋 祥恵
菊池 美香子
佐藤 詩月
鹿野 英生
門脇 和泉
鈴木 薫

第二ヴァイオリン

小澤 牧子
高橋 真美
桶田 美奈子
庄司 宙希
駒込 綾
西野 有
佐山 敦子
千葉 正道
松崎 敦子
三瓶 郁子
村木 沙優

ヴィオラ

佐藤 拓
梅津 亮子
柳沢 成俊
中島 幸子
三浦 奈々
小室 那由他
村岡 瞭
後藤 優佳

チェロ

長谷川 杏子
小松 由美
播磨 勤
奥山 雅敏
宗像 豊
佐藤 弘美
中島 佑
桶田 寛人

コントラバス

青田 誠一
千葉 博紀
河野 昭三
丹野 聡子
猿橋 琉太
草苺 恭

フルート

永原 尚子
渡邊 礼子
八幡 泳美

クラリネット

千葉 直道
保科 美和
高橋 萌
佐藤 葵
相澤 茉莉亜

オーボエ

千田 真紀
大淵 かえで

ファゴット

戸田 一隆
水戸 典明

ホルン

菊池 寛
東条 瑞綺
西川 尚子
瀧澤 和枝
藤橋 葵

トランペット

佐賀 卓真
鈴木 明恵
水野 広美

トロンボーン

大平 千咲子
鈴木 風花
小野寺 俊一

ティンパニ

大槻 葵

パーカッション

高橋 理恵
山本 浩人

合唱：宮城大学で「第九」を歌う合唱団

主催者である MYU 杜の混声合唱団及び宮城大学の近辺にお住まいの方々、遠くは東京からも参加し結成された合唱団。リピーターの他 合唱歴数十年のベテランから今回が初めてという初心者まで多彩な顔ぶれが、練習を通して心を一つに名曲を歌い上げる。

ソプラノ

明石 久美子
安孫子 奈美
今江 悦子
江刺 順子
太田 博子
岸 徳子
小吉 美津子
近藤 順子
佐々木 恵理子
島田 美智恵
菅井 成子
菅野 由実子
菅原 幸子
高嶋 伸子
高橋 世紀子
高埜 諭喜子
田中 美代子
田村 詩桜子
中澤 律子
蓮沼 由美
松橋 弘子
武者 真理
村中 淳子

アルト

安倍 礼子
安保 かおる
飯淵 由美
池田 美津子
伊藤 眞理
内田 のぞみ
江澤 美智子
大洲 裕美
大友 香織
香川 泰子
菊地 紀子
木村 せつ子
熊谷 佳応子
越川 秀子
佐藤 亜矢子
菅原 志緒美
鈴木 悦子
鈴木 光江
高田 玲子
高野 千賀子
高橋 理恵
東浜 由美子
中野 陽子
中村 幸子
西川 恵子
蓮沼 理佳

原 容子
藤田 直子
星 順子
松永 恭子
三井 礼子
三宅 静香
武藤 淑子
守屋 則子
山口 一美
山口 景子
山田 一子
山本 直子
渡沼 恭子

テノール

太田 裕文
太田 榮
大森 守
門脇 孝
河合 研二
坂本 東虎
清水 篤太郎
須栗 裕樹
松岡 賜康
松田 照夫

水野 實
水間 清蔵

バス

泉 英一
井上 登
牛久 修
氏家 正明
江橋 健一
蒲生 篤史
岸 昭正
篠崎 淳
渋谷 建男
嶋田 晶治
清水 秀甲
高砂 純治
武山 剛久
田中 國明
田中 良信
戸村 英正
西本 正文
松下 茂
松永 忠久

指導者

合唱指導 相澤 富美江

声楽家（ソプラノ）、合唱指導者。東北大学文学部卒業。宮城教育大学大学院音楽教育専修修了。声楽を板橋健氏に師事。また、O.W.コロ、K.グラーフ、K.ヴィトマー等の各氏に指導を受ける。これまでジョイント・リサイタル、ソロ・リサイタル、友人のピアニストと共にドイツ歌曲のリサイタルを開催。モーツァルト作曲「レクイエム」、フォーレ作曲「レクイエム」、J.S.バッハ、ヘンデル等の宗教曲のソリストを含め、多数の演奏会に出演。声楽の演奏活動の傍ら、合唱団の指導・指揮も行って、「渡部勝彦の音楽レストラン・オン・ライブ」の県民参加特別合唱団、宮城大学での第九演奏会の合唱指導を担当する。また、エキナカ大学（仙台市主催）等の市民講座の講師も務める。現在、宮城大学非常勤講師、MYU社の混声合唱団音楽監督、コール・フォレスト、フレンドハーモニー、コール・ひまわり、宮一女OG合唱団、各指揮者。みやぎコーラルハーモニー指導者。（公社）宮城県芸術協会、オルガンとカンタータの会、各会員。

練習ピアニスト 市川 恵美

常盤木学園高等学校音楽科、宮城学院女子大学音楽科卒業。宮城教育大学大学院音楽教育専修修了。第6回東北青少年ピアノコンクール銀賞受賞。第22回日本ピアノコンクール入賞。第114回日演連推薦新人演奏会にて外山雄三指揮 仙台フィルハーモニー管弦楽団と、第37回宮城教育大学管弦楽団定期演奏会にて、渡部勝彦指揮 宮城教育大学管弦楽団と共演。2004年ベルギーアンギアン国際マスタークラスに参加、ジャン・ファシナ氏に指導を受ける。同マスタークラス修了コンサート出演。これまでにピアノを、千葉いくこ、浅野繁、佐藤俊、倉戸テルの各氏に、音楽表現を渡部勝彦氏に師事。現在、後進の指導に当たると共に、演奏活動を行っている。泉音楽院講師、聖和学園高等学校非常勤講師。MYU社の混声合唱団ピアニスト。（公社）宮城県芸術協会正会員。

練習ピアニスト 長谷川 杏子

宮城第一女子高等学校、宮城教育大学教育学部生涯教育芸術文化専攻卒業。同大学院音楽教育専修修了。これまでに、ピアノを藤田満喜子、水戸博道、倉戸テル、音楽表現を渡部勝彦、作曲法を吉川和夫、チェロを石井忠彦の各氏に師事。現在は、仙台市を中心にピアノの演奏と指導にあたっている。みやぎコーラルハーモニー ピアニスト、エマイユ・フィルハーモニック チェリスト、長谷川ピアノ教室講師。

管弦楽トレーナー 山本 浩人

青森県出身 東北大学法学部卒業。中学より吹奏楽で楽器演奏を始める。和声を八島 秀氏に、指揮を渡部勝彦氏に指導を受ける。鹿島台商業高等学校教諭。

ポスター・プログラム表紙・チケット デザイナー

宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 細井 玲央奈

宮城大学 第九コンサートの軌跡

復興支援コンサート(2011年度～2015年度)



創立 20 周年コンサート

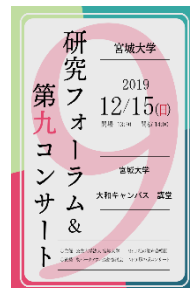
研究フォーラム&「第九」コンサート(2017年度～2019年度)

2016 年度

2017 年度

2018 年度

2019 年度



もっと、ずっと、地域と共に。

七十七銀行



七十七銀行
公式キャラクター
シチシカくん

高森支店

仙台市泉区高森7-2(ショッピングガーデン・キャラウェイ内)

☎(022)378-1731

タクシーのご命は(24時間営業)

北都交通

022-377-8910

仙台市泉区高森 4-2-613

「エアコン暖房」なら当店におまかせください!

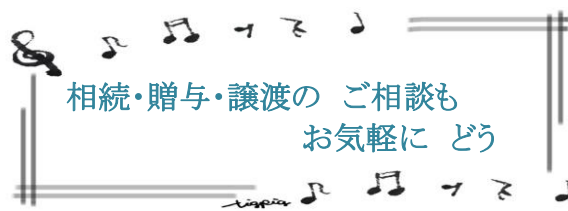


テンキカン泉

株式会社 藤光ネットワーク

〒981-3203 仙台市泉区高森1丁目1-190
高森ショッピングプラザ

tel:378-8811 fax:378-8812



相続・贈与・譲渡のご相談も
お気軽に どう

佐藤次夫税理士事務所

税理士 佐藤次夫

〒981-0952 仙台市青葉区中山 5-19-17

TEL (022) 303-6761

フローリスト

ヴィヴィ

Vivi

花束・アレンジ・花鉢・各種スタンド花 etc
市内配達いたします。

仙台市泉区南中山 2-5-5 定休日 木曜日

TEL/FAX 022-348-2270

フールが広々10コースあり!!

新規会員募集中♪ 仙台市泉区桂1-17-1
TEL : 022-725-8823



QRコード



ORTHO オルトスポーツクラブ

患者様の悩みに寄り添える

地域の歯科医を目指します



〒981-3203
仙台市泉区高森6-8-4
Tel. 022-777-5350
HP <http://okubo-shika.jp>

大久保 歯科
Okubo Dental Clinic



石川整骨院

連坊本院・愛子駅前院
桂院・石川治療院 五橋

MT-M 『筋徒手療法』、Myo-Acupuncture 『筋鍼療法』
という特殊な治療法を活用しています。

石川整骨院 仙台

検索

ホームページ・Facebookページ
を開設しています。是非ご覧下さい。

italiano
BLAIR GARDEN
旬の食材を使ったイタリアンをお楽しみください。
アルバイトも募集中♪

仙台市泉区桂1-1-1 桂ガーデンプラザ内
TEL 022-739-7715
<http://blair-blair.com/blairgarden>

とんかつ
亭

手造りの味で
お待ちしております

アルバイト募集しています！！

仙台市泉区高森 6-8-10
Tel 022-377-1701

FOOD MARKET FUJISAKI
フードマーケット フジサキ

フードマーケット フジサキ
〒981-3204
仙台市泉区寺岡4-1-1 TEL.022-378-7535
営業時間：午前10時～午後7時

かんてんぱぱショップ 仙台泉店

健康にいい **寒天** の専門店

仙台市泉区高森 6-42-4
TEL. 022-777-1748

- 平日 AM 9:00～PM5:00
- 土曜 AM10:00～PM5:30
- 定休日/日曜・祝日
- ※5～8月 は日曜も営業

Pâtisserie Soin
パティスリーソワン

〒981-3204 仙台市泉区寺岡 2 丁目 8-(寺岡 1 丁目バス停前)
TEL・FAX (022) 777-5163
AM10:00～PM7:00 ■ 4 台有り(火曜定休)

東仙台駅より徒歩 7 分

シングル素泊まり 税込 5,600 円～
全館リニューアル完了いたしました。

オレンジイン仙台東

〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台三丁目 12-47
TEL022-299-4100 FAX 022-291-2063
<http://www.orange-inn.jp/>

澤田行政書士事務所

後見・信託・遺言・相続・死後事務・家族ビザ

〒980-0021
仙台市青葉区中央2-11-23 太田ビル
TEL 022-796-5845

相談お任せ!!

Lunch AM 11:00～PM2:30 (ラストオーダー)
Dinner PM17:30～PM21:00 (ラストオーダー)

レストランテ
Ristorante
パスタ
Pasta

最終入店 PM8:30
定休日 木曜日 (祝日は営業)

仙台市青葉区中央 1-1-1 Teraoka Izumi-ku Sendai
Tel.022/777.8444 Fax.022/777.8445

医療法人松田会 松田病院
理事長 松田 恵三郎

【診療科目】
整形外科 / 形成外科 / 内科 / 消化器内科 / 内視鏡内科 / 循環器内科 / 脳神経内科 / 脳神経外科
皮膚科 / リハビリテーション科 / リウマチ科 / 皮膚科 / 小児皮膚科 / 眼科 / 泌尿器科 / 耳鼻いんこう科
小児耳鼻いんこう科 / 美容外科 / 美容皮膚科
歯科 / 口腔外科 / 矯正歯科

【診療時間】
平日 8:30~17:00
土曜 8:30~13:00
日曜 9:00~12:00 (日曜診療は内科系・外科系の非常勤医師2名体制)

〒981-3217 仙台市泉区美沢字立田屋敷17-1
TEL 022-378-5666

松田病院 仙台



店内の焙煎機で焙煎したての珈琲豆を販売しています。
是非、お気に入りの味を探しにお越しください。

自家焙煎まゆ舎
伊藤珈琲

仙台市泉区寺岡1-18-13
TEL:022-220-2528



生は苦手...でも「ほや唐揚げ」の方が好き!!
宮城の新たな食文化

ほや唐揚げ
1パック(200g) **1,100円**
(税別・送料別)

ほやの新しい食べ方を広めたい!
ほやのおいしさも、様々なカタチで全国へお届けする「ほやはや」のほや唐揚げが、ついにこの夏まで楽しめるようになりました!

旬と真ん中の「七夕ほや」のみ使用
7~8月に旬を迎えた、肉厚でぷりぷりの100%宮城産ほやを使用。そのほやの産地産が、宮城の夏の風物詩「七夕」の朝日に咲いていること、収穫時期がちょうど七夕と重なることから「七夕ほや」と呼んでいます。

下処理不要でカンタン!
冷凍のまま、180℃の油で約2分揚げれば、でき上がり!

お好みでレモンやカボスなどをかけてもおいしい!

ご購入はこちら 見つけているだけでは味は分からない!ぜひご賞味あれ!

ほよほや屋
〒985-0003 宮城県塩釜市北浜1-1-7
TEL 022-355-6106
<https://hoiyohoyaya.com>

ほよほや屋オンラインショップ
47CLUB店
<https://www.47club.jp/086-0001/08msu/>




エクステリア・サッシ・ガラスの未来窓造企業
(有) アルミ柿崎

徹底した品質の追求・技能士による丁寧な施工と安心のアフターサービスで満足100%をめざします
お気軽にお電話下さい

フリーダイヤル 0120-47-9900
仙台市泉区高森4-2-456
URL <http://www.a-kaki.net>

断熱・防露商品・内窓 防犯硝子 ガラス修理 鏡工事
エクステリア工事 その他お住まいのメンテナンス工事など

Do it yourself
住まいと暮らしのDIYセンター
ダイシン

(株)アイリスプラザ ダイシン桂店
仙台市泉区桂1-16-7
TEL 022-375-0062(代)

紫山公園
ファミリークリニック



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45~12:15	○	○	○	○	○	◎	◎
土日:12:45迄							
14:30~18:00	○	○	○	○	○		

懐石料理 **東洋館**

Branch Dental Clinic
ブランチ仙台歯科

毎月第一日曜日診療 / 休診: 木曜・日曜・祝日
〒981-3212
仙台市青葉区桜ヶ丘7-40-1
BRANCH仙台2F
<https://www.branch-dental.com>



ご予約・お問い合わせ: 022-347-4618

パソコンとスマホの窓口



パソコンが不調！ネットが繋がらない！
わたしたちにお任せ下さい！

TEL 0800-600-1029



■営業時間 / 10:00 ~ 19:00 仙台市泉区高森 7-2 (キャラウェイ2階入口)
■定休日 / 日・月・祝日 (電話対応は年中無休)

有限会社マイト

“口は健康への入口”
安心して相談・治療できる歯科医院です

ちゅう じょう こう いち
中 條 幸 一

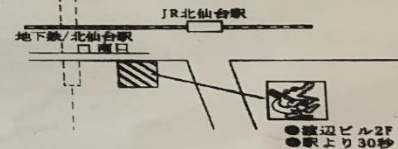


歯 科
デンタルオフィス

TEL 022-271-5322

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:30~12:30	○	○	/	○	○	○	/
PM 2:30~6:00	○	○	/	○	○	12:30	/

休診日 / 水曜・日曜・祝日 (休診日は変更になる場合があります。ご来院の際はTELでご確認下さい。)
お願い・予約変更の際には、早めにご連絡下さい。
・来院時にはハブラシをご持参下さい。



高森はり灸整骨院 hospist



手によるこだわりの施術で根本から治す

【受付時間】

月～金 9:30~12:30/15:00~20:00

土曜日 8:30~12:30/14:30~17:30

休診日 日曜日

各種保健・労災・自賠責取扱い

☎022-378-6634 仙台市泉区高森4-2-539

宮城大学第九コンサートを応援します！

<<宮城県重要文化財>>

賀 茂 神 社

仙台市泉区古内字糺1 ☎022-378-7072

ホームページ <http://kamojinja.org/> Eメール bunkazai@kamojinja.org

人を、想う力。街を、想う力。



泉パークタウンサービスは
まちリレーションプロジェクトを通じて
地域と共に街づくりを行っております。



- 不動産（売買・賃貸）
- 新築・リフォーム・リノベーション
- お庭づくり・メンテナンス

株式会社 泉パークタウンサービス
仙台市泉区高森7丁目2番 ショッピングガーデン・キャラウェイ 1階
0120-48-7722 www.izumi-pts.co.jp
パークタウンサービス



人を、想う力。街を、想う力。 **三菱地所グループ**



◆入院設備・駐車場あり



山田孝彦眼科

仙台市泉区高森6丁目31-1
泉パークタウン・キャラウェイ筋向かい

tel.022-377-8080

夢運ぶなないろの蝶 親かめ子かめ パッチ作品展

2022年12月23日(金)～2023年1月4日(水) 10:00～18:00

展示会場 アークオアシス 仙台泉店 書道用品コーナー
〒981-3137 宮城県仙台市泉区大沢3丁目9-1 ホームセンタームサシ仙台泉店 2F

「書でインテリア」親かめ子かめ設立当初の目的の一つが具体的に!! 和様作品の新しい規格「OBMIパッチ&ピース」
18cm四方の小さなスペース、みんなのアイディアで様々な墨の象が生まれました
あなたの暮らしをちょっとだけ彩る作品と巡り合えますように

企画・運営 親かめ子かめ書道教室 墨会議 (SUMIT)

<https://www.oyakamekokame.com>
qa@oyakamekokame.com





MAISON KAYSER
— PARIS —

パンのある素敵な食卓をお客様と共に

(株)メゾンカイザー仙台 仙台市泉区寺岡 6-4-1 TEL 022-355-6755

泉パークタウンタピオ店 仙台三越店 PARCO2 店



独立行政法人地域医療機能推進機構
ジェイコー

JCHO 仙台病院



【標榜診療科】

◇内科 ◇腎臓内科 ◇呼吸器内科 ◇消化器内科 ◇循環器内科 ◇高血圧糖尿病内科 ◇小児科 ◇外科 ◇血管外科 ◇移植外科 ◇乳腺外科 ◇整形外科 ◇皮膚科 ◇泌尿器科 ◇婦人科 ◇眼科 ◇耳鼻いんこう科 ◇放射線科 ◇麻酔科 ◇歯科口腔外科 ◇リハビリテーション科

【センター・院内標榜科】

◇日本仙腸関節・腰痛センター ◇腎臓疾患臨床研究センター ◇創傷ケアセンター ◇バスキュラーアクセスセンター ◇透析・血液浄化センター ◇糖尿病・内分泌センター ◇総合診療科 ◇ペインクリニック ◇健康管理センター

【診療受付時間】

初めての方 8:30~11:00
2回目以降の方 8:15~11:00

【休診日】

土・日曜日/祝祭日

☎022-378-9111 (代表)

〒981-3281 仙台市泉区紫山 2-1-1



医療法人社団 初心会 杜のホスピタル・あおば

理事長・院長 鹿野英生

～自分がして、されて納得できる医療福祉サービスの提供に努めます～

○精神科・内科/認知症治療病棟99床

○重度認知症患者デイ・ケア ○外来…完全予約制

◆杜のホスピタル・ケアプランセンター

◆太陽の子保育園（院内保育園）

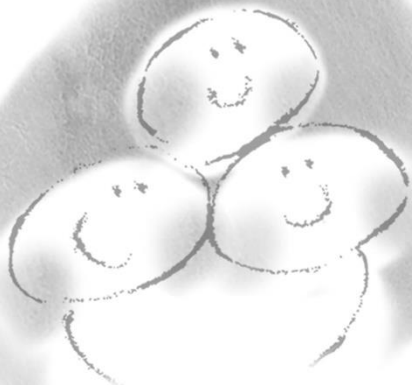
〒980-0871 仙台市青葉区八幡6丁目9番3号 022-718-8871

◆グループホームみたき（認知症対応型共同生活介護）

〒980-0871 仙台市青葉区八幡7丁目14番17号 022-302-5941

◆グループホームひじり（認知症対応型共同生活介護）

〒980-0871 仙台市青葉区八幡6丁目8番26号 022-725-6031



～非薬物療法としてコンサートなど
様々なイベントを行っております～

職員募集中

（看護師・介護職員・保育士） 連絡先 022-718-8871

ホームページ <http://www.shosinkai.jp>